

片山元鳥取知事 地方創生を講演

ぎふしん青年

重役会東濃支部



岐阜信用金庫の取引先の若手経営者でつくるぎふしん青年重役会東濃支部は26日、恵那市大井町の恵那峡グランドホテルで第26期発会式講演会を開き、元鳥取県知事で早稲田大公共経営大学院教授の片山善博さんが「地方からの再生と日本

の将来」をテーマに地方創生施策の問題点などについて語った。写真。

片山さんは知事時代に中央官庁の官僚らと交わした会話を紹介し「官僚のほとんどが首都圏出身者。地方の実情を分かって政策形成できないので、おのずとピントはずれる」と指摘。国の地方創生施策の一環で自治体がこぞって実施したプレミアム付き商品券を批判し「一時的に地域経済が潤うだけ。地方はむしろ人材育成に力を注ぐべき」と持論を述べた。